

## 日米における高齢化社会と貧困に関する比較研究

アデリア・ホーニック  
メルヴィン・メイソン

カリフォルニア州立大学モンレーベイ校

### 要旨

高齢化社会は日本でもアメリカでも大きな問題となっている。これは近年平均寿命が伸びたため、高齢化社会が加速化しているからである。また高齢化社会の貧困や長期介護への問題とその対策も深刻になっている。そこで、日米の大学生は高齢化社会の貧困、そして長期介護をどのように認識しているかについてアンケート調査を行った。その結果、どちらの学生も高齢化社会に伴う貧困は将来もっと深刻になるのではないかと懸念しており、退職に備えて十分な貯金を蓄えることができるか心配していることがわかった。さらにどちらの国の学生も自分達が65歳になるまでにこの問題は解決していないだろうという見解を持っている。興味深いことに、アメリカの学生の方が日本の学生より家族からの老後の介護を望んでいることがわかった。しかし、日本の学生は退職後はできるだけ子供から自立した生活を送りたいと考えているが、それが可能でなくなった際は家族の世話になることを期待している。アメリカの学生は家族に将来頼らなくてもいいように出来るだけ準備をしたいと考えていることもわかった。

### はじめに

日本でもアメリカでも近年平均寿命が伸びているため、高齢化社会が加速化している。そのため、両国では高齢化に関する色々な社会問題が出てきている。特にその例としてあげられるのが老人の貧困問題である。つまり年金だけで生活するのが難しい上に、長期的医療費も高額であるため増々高齢化する今日の社会では高齢者の貧困への対応が課題になっている。この研究を通して日米の学生がどのようにこの高齢化社会の問題、とくに貧困と長期的医療についてどのような見解を持っているのかを探りたい。

#### 1. 研究の重要性

私たちがこの研究課題にした理由は私達中年世代にとってこの課題は深刻で、日本とアメリカの大学生はこの問題をどのように認識しているのか、またどのように対処しているかと思っているのかを調べたかったからである。

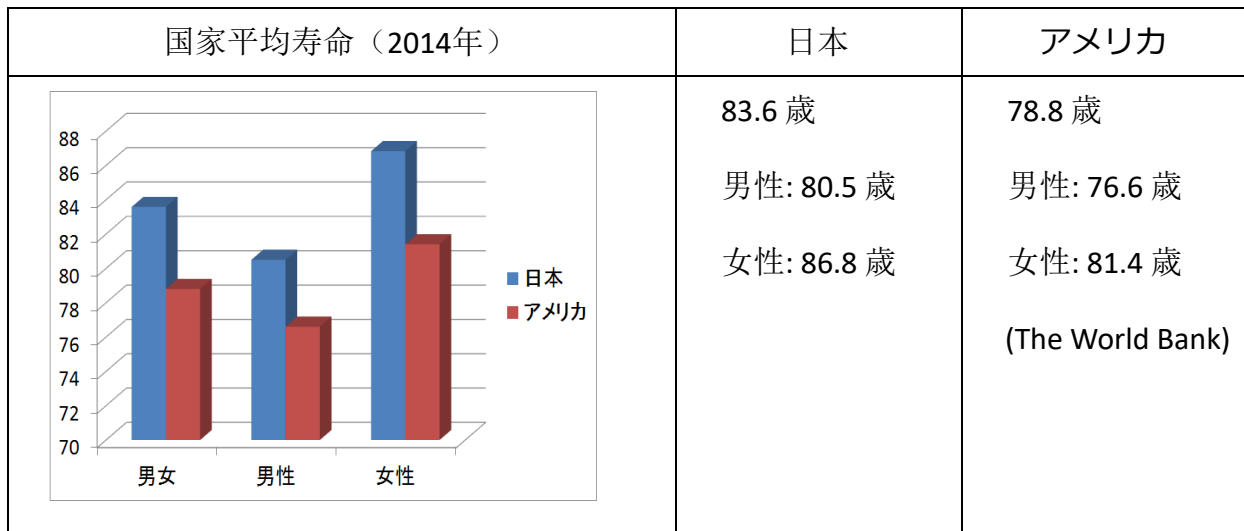
## 2. 研究質問

1. 高齢化社会の貧困について日米の大学生はどのような意見を持っているのか。
2. 高齢化社会の長期的な医療について日米の大学生はどのように認識しているか。

## 3. 研究背景

### 3.1 国家平均寿命

図 1：国家平均寿命

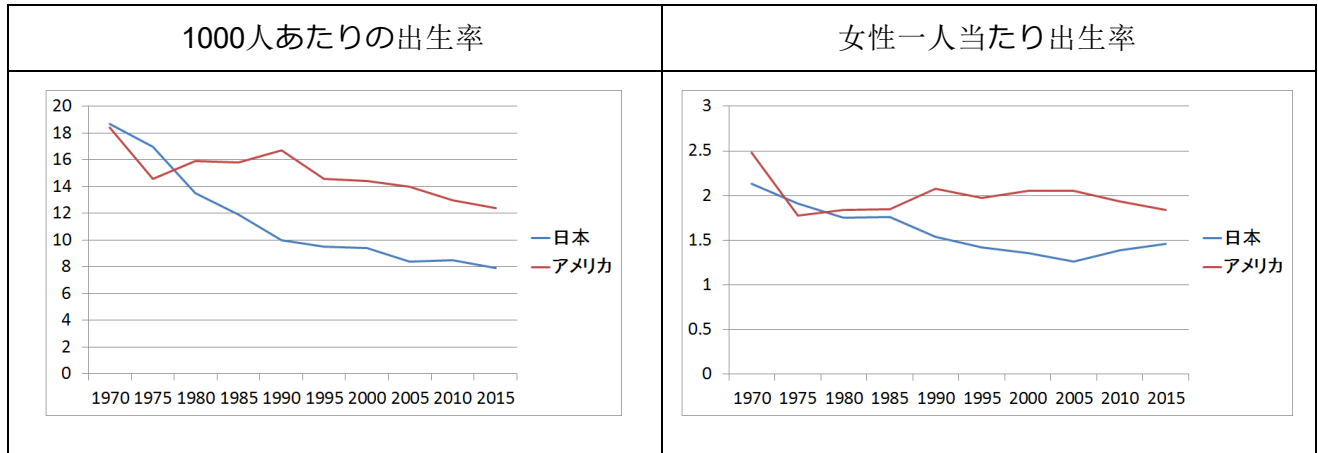


まず、日本とアメリカの国家平均寿命について見てみる。この図 1 からわかるように両国の平均余命の上昇は、高齢化社会を引き起こしている。特に日本の方が平均寿命がアメリカより高いことがわかる。

### 3.2 国家平均的出生率

日本とアメリカの平均出生率（図 2 参照）からもわかるように日本の出生率の著しい低下と前述した平均寿命の上昇をあわせると日本での高齢化社会が進んでいること明らかになる。

図 2： 国家平均的出生率（2014）



World Bank, 2014

### 3.3 高齢化社会

図 3： 高齢化社会

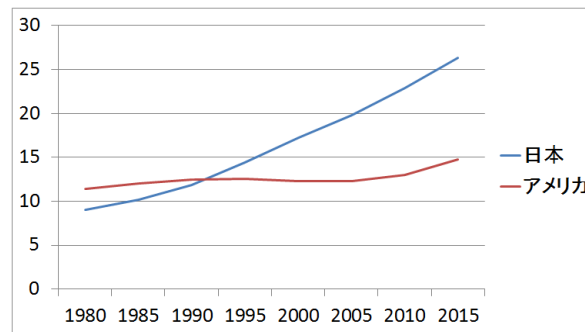
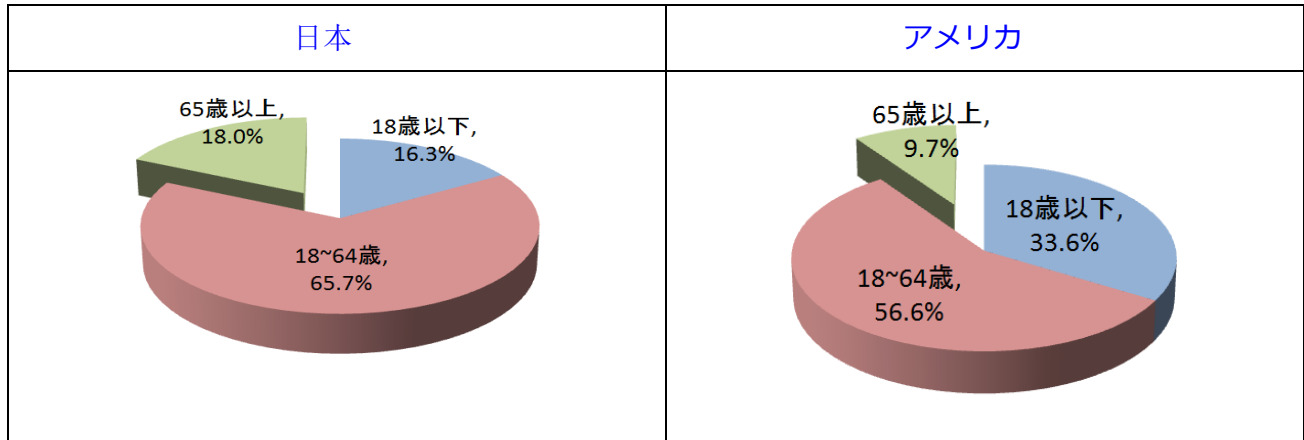


図3でも示されているように、65歳以上の人口の割合が日本では著しく増えていることがわかる。増え続ける高齢者を支える若い人たちの人数が少なくなるため、高齢者が多くなれば多くなるほど、社会健康保険、ケアプログラム、年金や公的支援を支える若い人たちの数が少ないため、どのようにこのようなサポートを継続できるかが問題となってきた。

### 3.4 貧困率の割合

下の図4に示されているように、18歳から64歳までの人たちの貧困が両国とも一番多いが、65歳以上の人たちの貧困はアメリカの9.7%にくらべて日本はその二倍の18%の人が貧困であることがわかる。

図4: 貧困率の割合



### 3.5 年金と貯金

表 1: 年金と貯金

日本	アメリカ
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1年の国民年金は毎月に分ると ¥ 65,000 (日本年金機構 2016)</li> <li>● 平均生活費は毎月、¥ 275,000</li> <li>● 一人当たり、平均的な貯蓄貯金の必要性は ¥ 105,000,000 (大沼 2016)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平均社会保障金額は、毎月 ¥ 154,000 (Campbell 2016)</li> <li>● 平均生活費は毎月、¥ 275,000 (U.S. Bureau of Labor Statistics)</li> <li>● 労働者が必要な貯蓄額は ¥ 132,000,000 (O'Hara, 2015)</li> </ul>

この表1によると、アメリカでも日本でも年金や退職金が生活に必要な金額の半分にも満たしていないことがわかる。従って、いかに貯蓄額を増やすかが大事になってくる。

### 3.6 長期的医療の種類

高齢化社会の増加により長期的な医療の種類も色々あり、日本とアメリカの長期医療の種類を比べるととても似ている。例えばデイケアサービス、在宅介護、援助生活、介護施設、ホスピスケア等がある。

### 3.7 長期的医療の価額

表 2：長期的医療の価額

	日本	アメリカ
自宅ケア:	月: ¥ 50,000~¥ 250,000	月: ¥ 430,000
介護施設:	月: ¥ 120,000~¥ 400,000 (みんなの介護)	月: ¥ 165,000~¥ 860,000 (Bergal, 2016)

表 2 からわかるように、自宅ケア、介護施設に月々かかる経費は日本とアメリカと比較すると長期的医療に関してかかる経費はアメリカの方がはるかに高いことがわかる。

### 3.8 長期的な医療に関する問題

長期的な医療に関する問題はそれぞれの国によって異なる。日本では、介護士や施設の不足等のため、家族が介護しなければいけない状況が多く、介護のため婚期を逃す人もたくさんいる。アメリカでは、メディケア/メディケイドは長期介護の費用の52%のみが負担される。また、65歳以上の人の16%の人たちが個人の長期介護保険を持っている等、長期的医療にはあまり対処されていないことがわかる。そのため家族の大きな負担となる。

### 3.9 高齢化社会への対策

日本でもアメリカでも高齢化社会への様々な対策が考えられている。両国とも退職後にかかる経費の貯蓄や、退職後にも働ける環境作り等があげられる。日本では推奨することは、自立した生活と予防ケアや医療現場の労働力に移民を受け入れること等を考えられている。日本では高齢者の介助のためのロボット開発等も盛んに行われている。

## 4. 研究

### 4.1 調査の対象

この研究には日本人30名、アメリカ人29名、合計59名が参加した。

## 4.2 調査方法

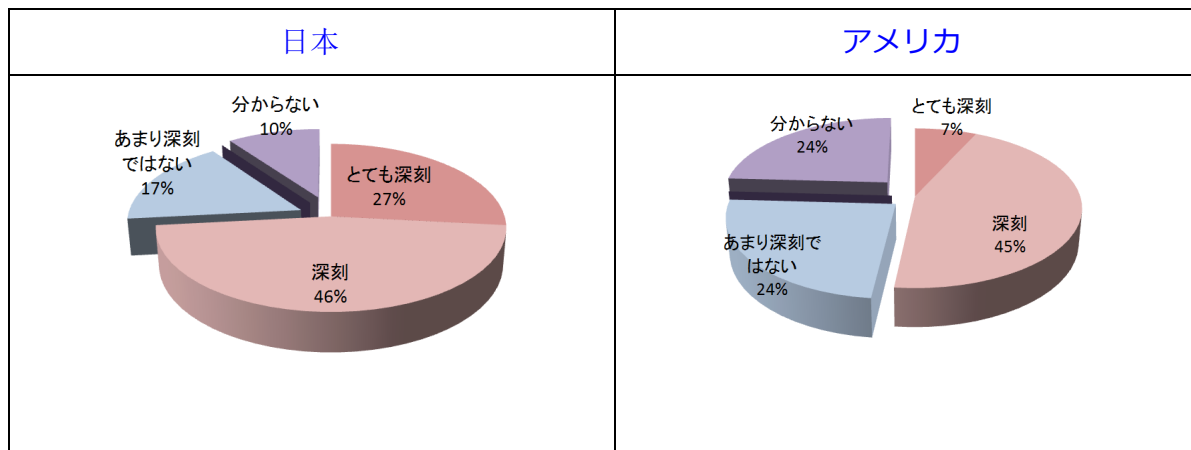
アンケート調査はオンラインの Google フォームで日本語での調査用紙と英語での調査用紙を作成して行った。

## 5. 結果

5.1 研究質問1: 高齢化社会の貧困について日米の大学生はどのような意見を持っているのか。

この研究質問に対し、いくつかの質問をした。

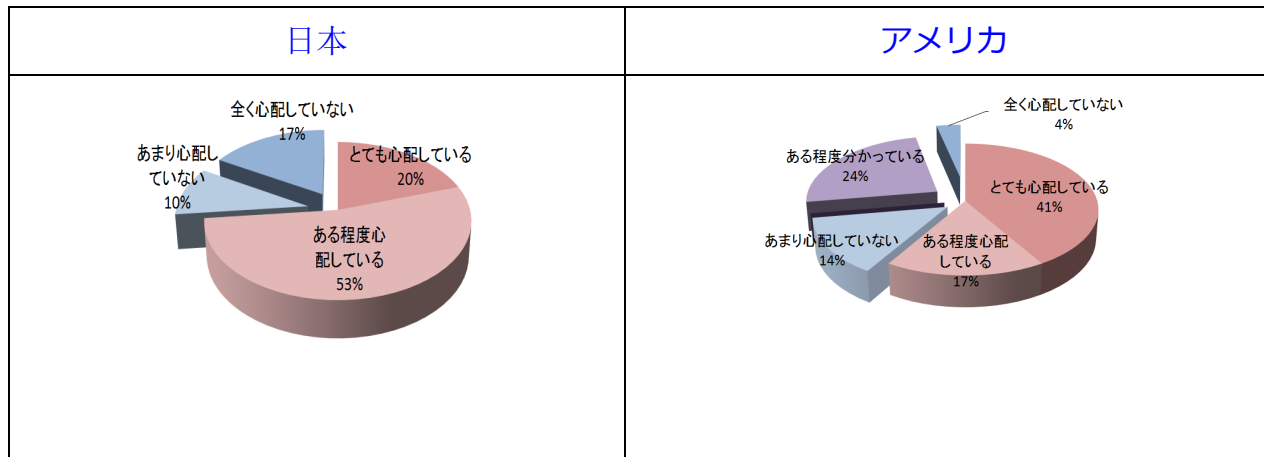
図 5 . 高齢者の貧困問題がどの程度深刻だと思っているか



まず、あなたは高齢者の貧困問題がどの程度深刻だと思いますかという質問に対して、日本の学生の大多数とアメリカの学生の過半数は深刻な問題だと考えている（図 5 参照）。

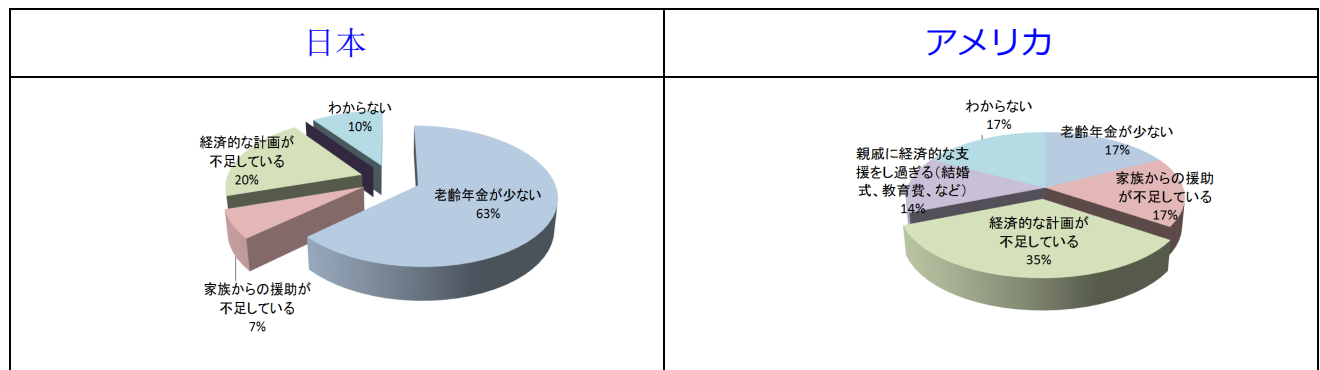
退職した後、余裕のある生活をする為にどのくらい貯金をしておけば良いのか心配しているかどうかという質問に対しては70%以上の日本の学生が心配していると答えたが、アメリカでは58%にとどまっていることがわかった（図6参照）。

図 6. 退職した後、余裕のある生活をする為にいくら貯金すれば良いか心配しているか



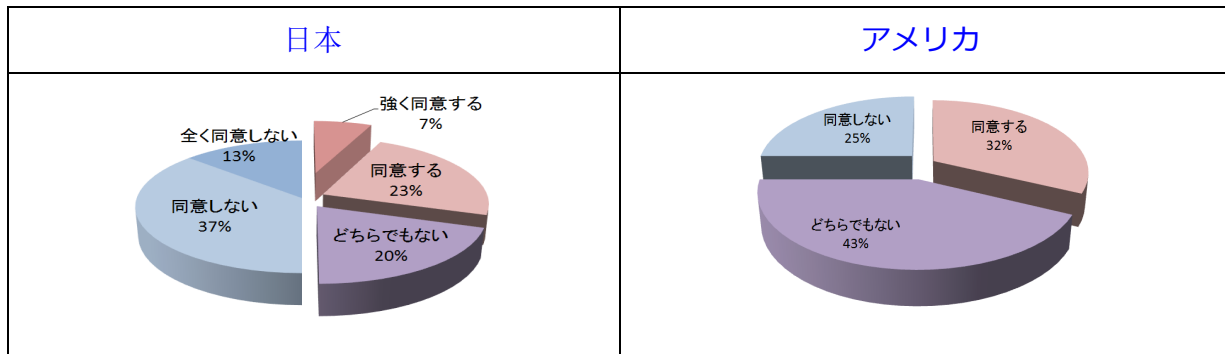
次に多くのお年寄りが貧困に苦しむ最も大きな理由は何だかという質問に対しては日本の学生の約60%が低年金が貧困の原因であると考えているようだ。またアメリカの学生の場合はもっと様々な理由にわかれているが、一番多い答えは35%の財政計画の欠如だと考えていることがわかる（図 7 参照）。

図 7. 多くのお年寄りが貧困に苦しむ最も大きな理由は何だかという質問



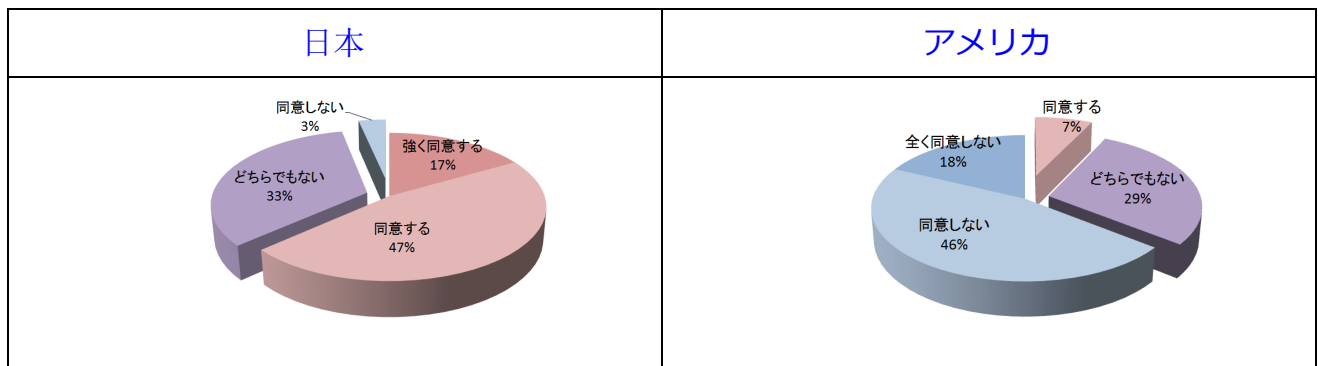
では、高齢化社会における貧困の影響を解決するには労働力の外国移民を増加させるべきかどうかについては日本の学生の50%は解決策として移民の増加に同意しないと答えた一方、アメリカの学生の25%が同意していないが、43%の学生は「どちらともいえない」と答えた（図 8 参照）。

図8. 高齢化社会における貧困の影響を解決するには労働力の外国移民を増加させる



次に高齢化社会における貧困の影響を解決するには家族一人あたりの子どもの数を増やしてはどうかという意見には64%の日本人の学生は同意しているがアメリカの学生の64%は同意しないという結果がでた（図9参照）。

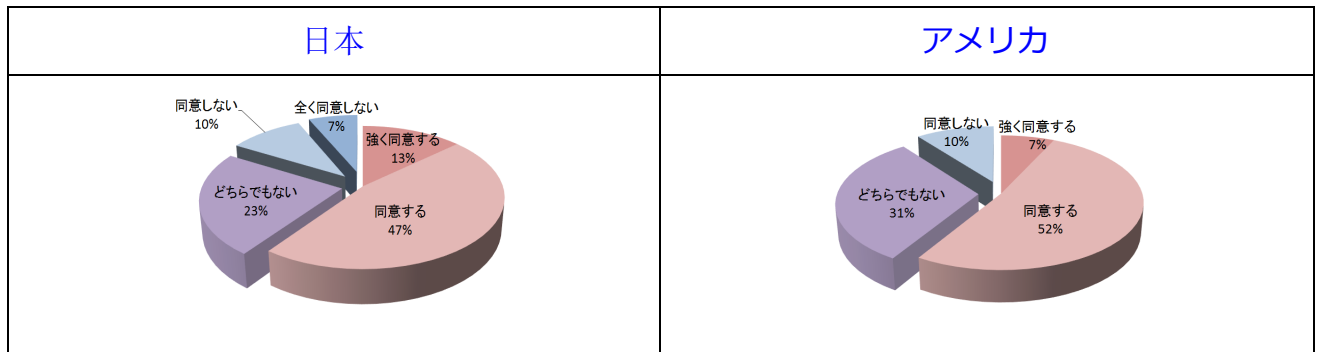
図9. 高齢化社会における貧困の影響を解決するには家族一人あたりの子どもの数をふやす



では、高齢化社会における貧困の影響を解決するには高齢者向けのアルバイトを促進してはどうかという意見には日本人とアメリカ人の学生のほぼ60%が高齢者のアルバイトを増やす事に同意した（図10参照）。

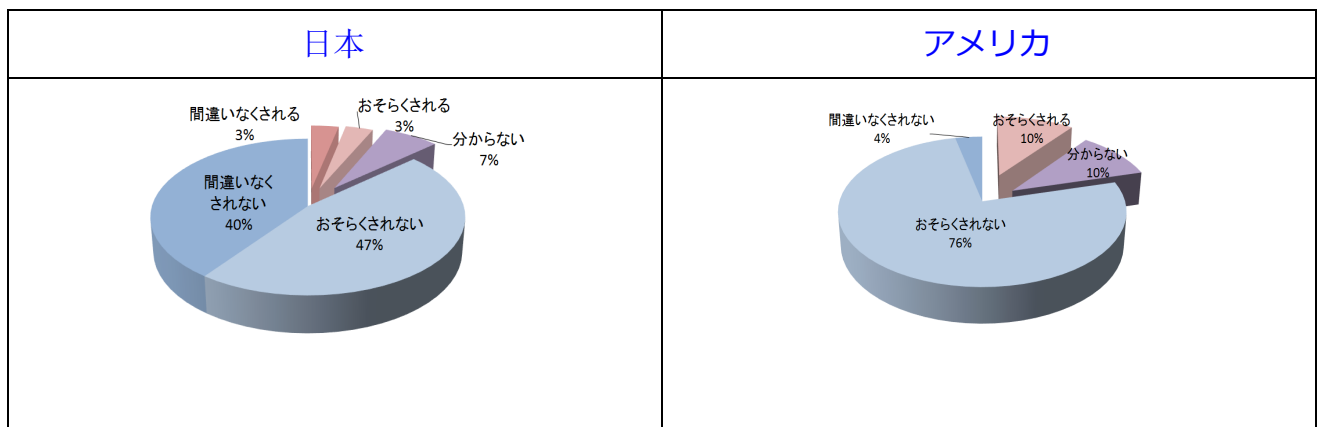


図10. 高齢化社会における貧困の影響を解決するには高齢者向けのアルバイトを促進する



では、高齢化社会に対する貧困の問題は、私が65歳になる前に解決されると思うかという質問に対しては日本人とアメリカ人の学生の8割以上が高齢者の貧困の問題は彼たちが65歳になる前にはおそらく解決されないと答えた（図11参照）。

図11. 高齢化社会に対する貧困の問題は、私が65歳になる前に解決される



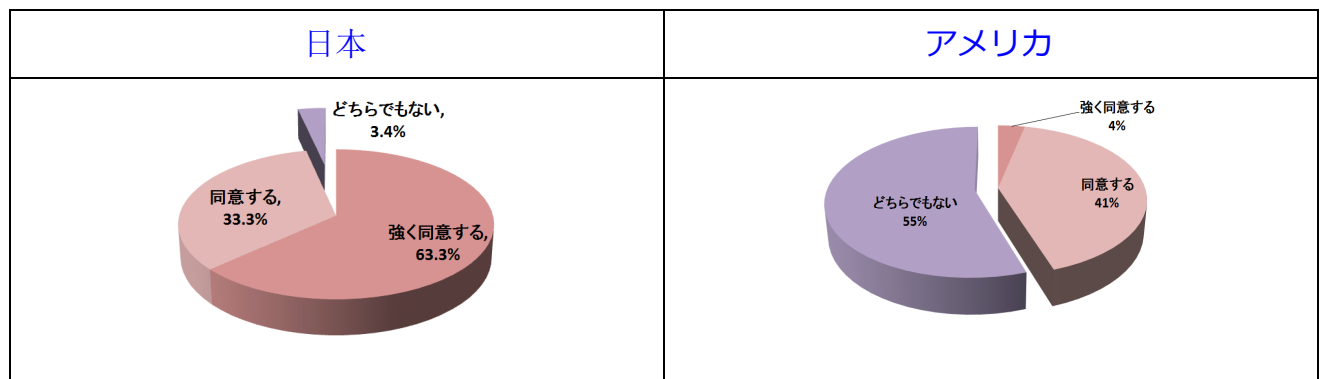
## 5.2 研究質問1の結果のまとめ

日本の学生もアメリカの学生も高齢者の貧困が深刻な問題だという認識を持っていることがわかった。長期介護には多くの経費がかかるがが増え続ける高齢者の貧困の問題とも重なり、日本の学生は年金が少ないことが大きな原因だと考えている。一方アメリカの学生は老後に備えての経済的計画が十分ではないことをあげている。両国の学生は自分達が65歳以上になってもこの高齢者の貧困問題は解決されないと思っている。

### 5.3 研究質問2: 高齢化社会の長期的な医療についての日米の大学生の见解はなにか。

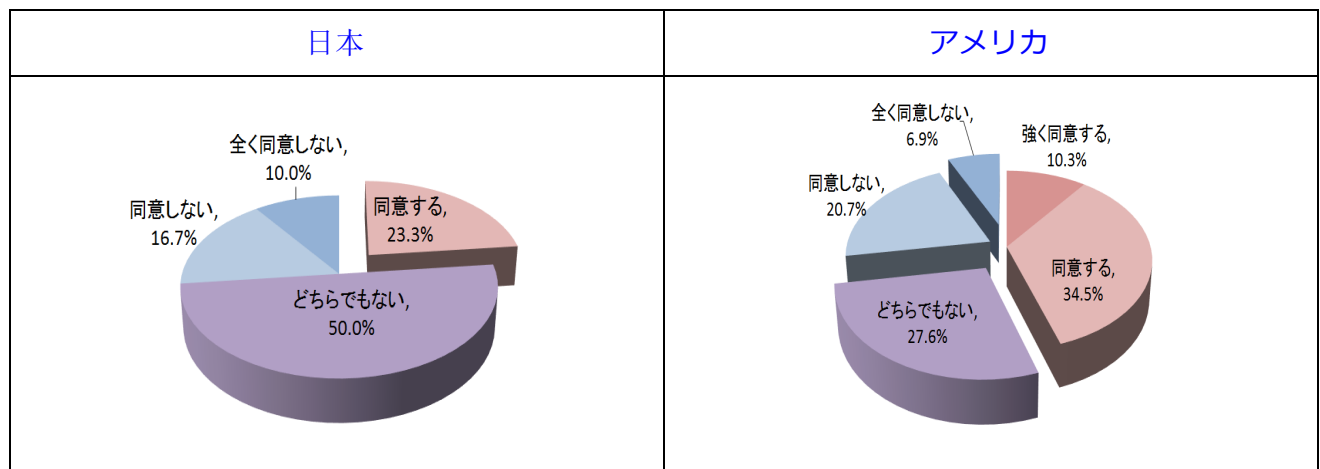
この研究質問に対して幾つかの質問をした。まず、高齢人口の増加は、私が将来受けることができる政府年金の額に影響するかどうか聞いてみると日本の学生のほとんどが影響が出ると答えた。その一方、そう答えたアメリカの学生は日本の学生の半数だけにとどまっている。アメリカの学生の半数以上は何の意見も持っていないと答えたが日本ではわずか3.4%だった（図12参照）。

図12. 高齢人口の増加は、私が将来受けることができる政府年金の額に及ぼす影響



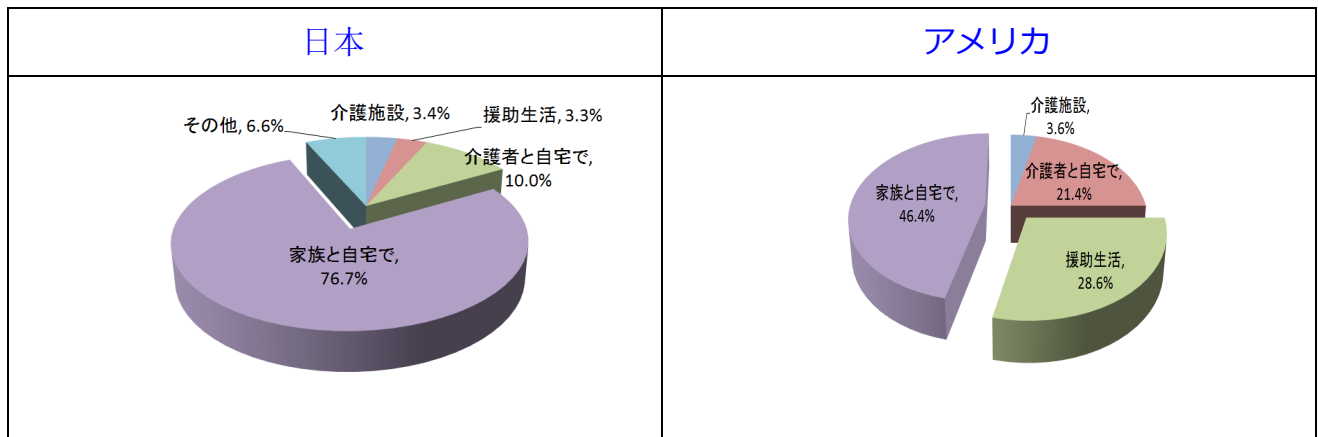
次に老後は、子供や家族が自分の世話をすべきだと思うかという事に関してはアメリカの約45%の学生は、老後は家族に世話をしてもらいたいと考えていることがわかった。驚くことに、この結果は日本人の約2倍という結果だった（図13参照）。

図13. 老後は、私の子供や家族が私の世話をすべきだと思う



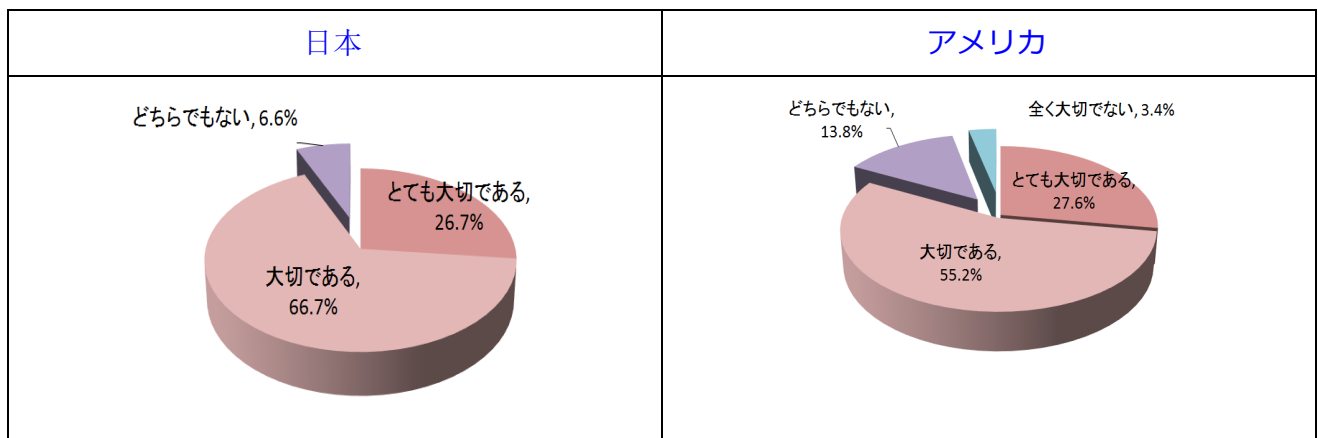
では高齢になった両親が生活する最良の場所はどこであるべきだと考えているのでしょうか。図14にも示されているように、日本の学生の約77%は、高齢の両親が家族と一緒に暮らすべきだと考えている。それに対して、アメリカの学生の場合は5割弱にとどまっている。従って、約30%が援助生活が良い選択だと思っていることがわかる。

図14. 高齢になった両親が生活する最良の場所はどこであるべきか



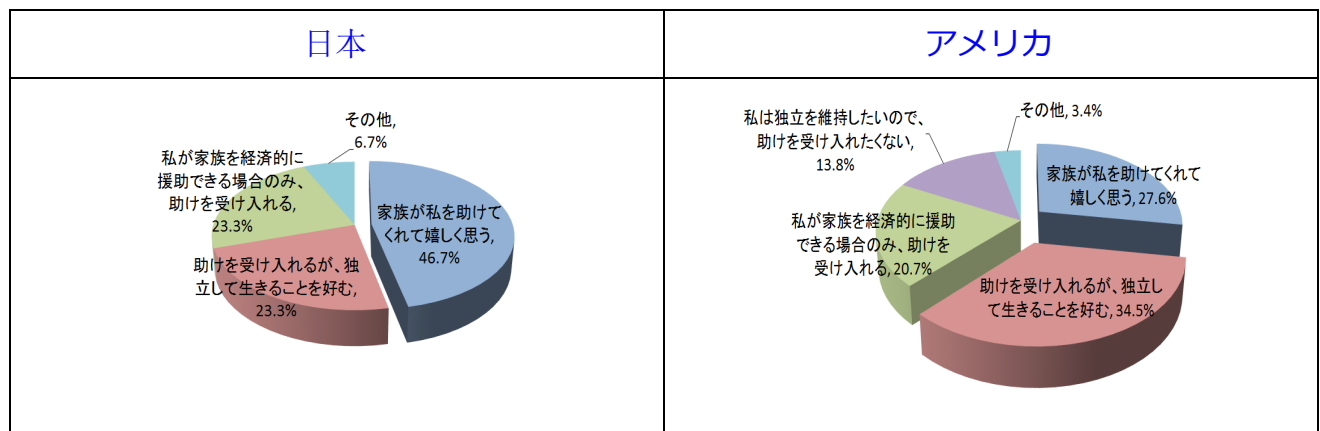
では高齢者の家族の世話をすることをどう思っているのでしょうか。9割の日本人の学生と8割のアメリカの学生が大切だと思っている（図15参照）。このことから両国の学生は高齢者の家族の世話をすることは大事だと思っていることがわかる。

図15. 高齢者の家族の世話をすることをどう思うか



もしあなたが老後、家族の世話にならなければならないかという状況になったら、どのようなことを期待するかに関しては日本の学生の約半数が家族が世話をしてくれれば嬉しく思うと考えている一方、アメリカの学生は家族の助けに関しては28%にとどまり、35%の学生が助けは受け入れたいが独立して生きたいという考えを持っていることが分かった（図16参照）。

図16. 私の老後に、家族が私の世話をしなければならない状況になったら、私は...



#### 5.4 研究質問2の結果のまとめ

日本の学生はアメリカの学生より、将来年金だけでは老後の生活、特に長期介護には不十分だと思っている。またどちらの国の学生も、高齢になった家族の世話をすることは大切だと感じていることがわかった。日本人の学生は、老後に世話をしてもらうことは期待してはいないが、老後を過ごす最良の場所は家族と過ごすことだと考えている。また日本の学生の方がアメリカの学生より多少自分の老後の介護を家族にしてもらいたいと思っているが、アメリカの学生は家族の世話になることよりできるだけ独立して生きていきたいと考えていることがわかった。

## 6. 結論

まず日本とアメリカの学生の同意している事項は、高齢者の貧困問題は深刻で、自分達が65歳になるまでに、おそらくこの問題は解決されないこと、そして高齢者の世話を

する事は大切であるという点である。その対策として高齢者も働ける環境をつくるのが大事だとし、両国の学生は定年後はできるだけ家族に頼らず自立した生活をしたいと望んでいるが、それができなくなった際は家族の世話になりたいと思っていることである。また、高齢者の貧困の原因は日本の大学生は年金の額の低さだとしているが、アメリカの学生は老後に備えての財政計画の欠如と考えていること、高齢化社会の問題への対策として、日本の大学生は家族一人あたりの子どもの数を増やすことをあげている。

## 7. 研究の限界点と将来の研究課題

### 7.1 研究の限界点

この研究における限界点はこの研究に参加した学生数が少なかったため、この結果は一般化することはできない。またこの研究に参加したアメリカの学生はカリフォルニア州立大学モンレーベイ校の学生だけなので、他の大学の学生の意見は反映していない。

### 7.2 将来の研究課題

今後の調査では両国の学生が卒業後、アンケート調査を行い、彼らの意見がどのように変化するのかを調べたい。そして、現在の日本人とアメリカ人はどのくらい貯金を溜めているか、又貯金したいと考えているかも調査したい。

## 参考文献

- Anderson, L. A., PhD., Goodman, R. A.,M.D., M.P.H., Holtzman, D., PhD., Posner, S. F., PhD., & Northridge, M. E.,PhD., M.P.H. (2012). Aging in the united states: Opportunities and challenges for public health. *American Journal of Public Health*, 102(3), 393-395. Retrieved from <https://search.proquest.com/docview/1001239999?accountid=10355>
- Belli, D. K. (2013). Can Japan serve model U.S. health and long-term care systems? *American Society on Aging*.
- Bergal, J. (7/18/2016).“Money, Personal Preferences Push States on Long-Term Care”. *The Pew Charitable Trusts*. Retrieved from: <http://www.pewtrusts.org/en/research-and-analysis/blogs/stateline/2016/07/18/money-personal-p-references-push-states-on-long-term-care>
- Campbell, T. (1/31/2016) "How Big Is the Average Social Security Check?" *The Motley Fool*. Retrieved from: <http://www.fool.com/investing/general/2016/01/31/how-big-is-the-average-social-security-check.a.spx>
- Cubanski, J., Casillas, .G & Damico, A. (2015). *Poverty Among Seniors: An Updated Analysis of*

- National and State Level Poverty Rates Under the Official and Supplemental Poverty Measures. Kaiser Family Foundation. Retrieved from <http://kff.org/medicare/issue-brief/poverty-among-seniors-an-updated-analysis-of-national-and-state-level-poverty-rates-under-the-official-and-supplemental-poverty-measures/>
- Gardova, O. (2016). Japan and its birth rate: the beginning of the end or just a new beginning?. The Japan Times.
- Kliff, S. (2013). The US ranks 26th for life expectancy, right behind Slovenia. Washington Post. Retrieved from: [http://go.galegroup.com.library2.csumb.edu:2048/ps/i.do?p=AONE&sw=w&u=csumb\\_main&v=2.1&it=r&id=GALE%7CA349960457&asid=c44a1e1feb6bd24a569936f173ec23a](http://go.galegroup.com.library2.csumb.edu:2048/ps/i.do?p=AONE&sw=w&u=csumb_main&v=2.1&it=r&id=GALE%7CA349960457&asid=c44a1e1feb6bd24a569936f173ec23a)
- Kumagai, F. (2010). Forty years of family change in Japan: A society experiencing population aging and declining fertility. *Journal of Comparative Family Studies*, 41(4), 581-610.
- Leonard, A. (2016). Could japan's shrinking population lead to shrinking rights for women? the low birthrate and aging population are driving pressure to restrict abortion in japan. *Newsweek*, 166(11).
- Lewis, L. (2016). Japan's elderly turn to life of crime to ease cost of living. FT.Com, Retrieved from <https://search.proquest.com/docview/1784329050?accountid=10355>
- Marlow, I. (2016). Japan's Bold Steps. The Globe And Mail.
- Martin, A. (2016). Japan's Elderly Face Growing Risk of Poverty; Declining wages and higher social welfare payments for an aging population are sapping funds available for retirees. *Wall Street Journal*, A.12.
- Murai, S. (2016). Government weighs immigration to maintain population, boost workforce. The Japan Times.
- Muramatsu, N., Akiyama, H. (2016). Japan: Super-Aging Society Preparing for the Future. *The Gerontologist* (2011) 51 (4): 425-432.
- Murray, C. (2011). Why is japanese life expectancy so high?. *The Lancet*, 378(9797), 1124-1125.
- National Pension System. 日本年金機構. Retrieved from: <http://www.nenkin.go.jp/international/english/nationalpension/nationalpension.html>
- Nicoloya, M. (2016). Two solutions to the challenge of population aging. Retrieved from <https://www.brookings.edu/blog/up-front/2016/05/02/two-solutions-to-the-challenges-of-population-aging/>
- O'Donnell, J. (2016, Feb 23). Another push for universal long-term care. USA Today. Retrieved from <https://search.proquest.com/docview/1767770162?accountid=10355>
- O'Hara, C. (2015, Feb/March). How Much Money Do I Need to Retire? AARP The Magazine.
- Oki, E., & Matsushige, H. (2011). Japan's aging population and its silver care industry. *SERI Quarterly*, 4(4), 35-45,8. Retrieved from <http://search.proquest.com/docview/898962343?accountid=10355>
- Oi, M. (3/16/2015). Who will look after Japan's elderly?. BBC News, Japan. Retrieved from: <http://www.bbc.com/news/world-asia-31901943>
- Porter, E. (2015, December 23). Aging Society Changes Story on Poverty in Old Age. *New York Times*, p. B1(L). Retrieved from [http://go.galegroup.com.library2.csumb.edu:2048/ps/i.do?p=AONE&sw=w&u=csumb\\_main&v=2.1&it=r&id=GALE%7CA438270985&asid=1e8c12d7dde47d9a4b6b11f61119bb7c](http://go.galegroup.com.library2.csumb.edu:2048/ps/i.do?p=AONE&sw=w&u=csumb_main&v=2.1&it=r&id=GALE%7CA438270985&asid=1e8c12d7dde47d9a4b6b11f61119bb7c)
- Poverty. United States Census Bureau. Retrieved From: <https://www.census.gov/topics/income-poverty/poverty.html>
- Struggling; Japan's working poor. (2015, April 4). *The Economist*, 415(8932), 38(US). Retrieved from [http://go.galegroup.com.library2.csumb.edu:2048/ps/i.do?p=AONE&sw=w&u=csumb\\_main&v=2.1&it=r&id=GALE%7CA407953687&asid=828d3f522a4b75ab49d3b53e1bf44317](http://go.galegroup.com.library2.csumb.edu:2048/ps/i.do?p=AONE&sw=w&u=csumb_main&v=2.1&it=r&id=GALE%7CA407953687&asid=828d3f522a4b75ab49d3b53e1bf44317)
- The World Bank. Retrieved From: <http://data.worldbank.org/>

- Types of Care. (2017). American Health Care Association/National Center for Assisted Living.  
Retrieved From: <https://careconversations.org/types-care>
- U.S. Birth Rates and Population Growth. SUSPS. Retrieved from:  
<http://www.susps.org/overview/birthrates.html>
- U.S. Census Bureau. Income and Poverty in the United States: 2015.  
<https://www.census.gov/library/publications/2016/demo/p60-256.html>
- U.S. Census Bureau. Historical Poverty Tables: People and Families - 1959 to 2015. Table 1.  
Weighted Average Poverty Thresholds for Families of Specified Size.  
<https://www2.census.gov/programs-surveys/cps/tables/time-series/historical-poverty-people/hstpov1.xls>
- U.S. Census Bureau. Historical Poverty Tables: People and Families - 1959 to 2015. Table 15. Age  
Distribution of the Poor.  
<https://www2.census.gov/programs-surveys/cps/tables/time-series/historical-poverty-people/hstpov15.xls>
- What's the difference between a 401(k) and a pension plan? (2014, Oct 3). Investopedia.com.  
Retrieved From:  
<http://www.investopedia.com/ask/answers/100314/whats-difference-between-401k-and-pension-plan.asp>
- What is the Social Security Retirement Age?. National Academy of Social Insurance. Retrieved from:  
<https://www.nasi.org/learn/socialsecurity/retirement-age>
- 福一 由紀.(2015年). 年金受給額、平均でいくら? 平成25年度. All About.  
高齢者の25%が貧困状態 年収160万円以下、5年で160万人増.(2016年).東京新聞 (TokyoWeb) .
- 武石 嘉子.(2017年). 介護保険で利用できる介護サービスの種類.セコム.  
老後のお金・年金. (2017年) .みんなの介護.
- 大沼 恵美子. (2016年) .老後のための貯蓄額、いくら必要? . All About.  
厚生労働省.子どもの貧困対策の推進に関する法律 (平成26年1月17日施行)  
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11900000-Koyoukintoujidoukateikyoku/0000083805.pdf>
- 厚生労働省.全国消費実態調査と国民生活基礎調査の概要 (平成 27年12月18日)  
[http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/soshiki/toukei/dl/tp151218-01\\_1.pdf](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/soshiki/toukei/dl/tp151218-01_1.pdf)
- セコム. 介護保険で利用できる介護サービスの種類. 安心介護のススメ.  
<https://www.secom.co.jp/kaigo/basic/20161101.html>
- 福一 由紀. (2016年01月17日) 気になる年金受給額。平均いくらもらえる? . All About.  
<https://allabout.co.jp/gm/gc/461640/>
- 日本年金機構. (2016年4月1日) 年金の受給 (老齢年金)  
<http://www.nenkin.go.jp/service/jukyu/roureinenkin/jukyu-yoken/20150401-01.html>
- 老人ホーム・介護施設の費用・料金. みんなの介護.<http://www.minnanokaigo.com/guide/cost/>